

森と海の 美術展



入り組んだ地形の牡鹿半島の水際



漁業から自然と生活の関係を知る



石碑から津波と復興の歴史を調べる



何気ない風景に画題を探して歩く

1

フィールドワーク

●2024年5月19日(日)

牡鹿半島等を講師や武蔵野美術大学生と一緒に巡り、作品制作のために自然を体感したりスケッチをします。

2

ワークショップ

●2024年6～9月頃

フィールドワーク後、各自で制作を開始。
(平面作品を制作していただきます)

そしてワークショップにスケッチや制作中の作品を持ち寄り、その進み具合や今後の方向性を発表していただきます。
武蔵野美術大学の先生や学生から、アドバイスをいただけます。

3

展览会

1. 成果発表展示

●2024年11月頃 石巻市博物館 企画展示室

フィールドワーク、ワークショップを経て完成した作品を石巻市博物館で展示します。展示作業は、アドバイスをもらいながら進めるので、経験がなくても大丈夫です。

2. 学長との合同展「森と海のアート展」(仮)

●2026年1月～3月の間で2ヶ月ほど

石巻市博物館企画展にて、参加者の皆さんの作品は、榎山学長の作品とともに展示されます。

募集

1. 定員

10名程度(石巻市及びその周辺の中高校生)

2. 応募条件

作品(油彩、水彩、版画等の平面)の制作経験がある方

3. 保険料

100～500円ほど(参加人数によって変動。当日徴収)

4. 申し込み方法

2024年4月5日(金)までに、石巻市博物館に来館の上、所定の申込用紙に必要事項を記入して提出
(応募者多数の場合は抽選)

その他

- ・作品制作に必要な画材の一部を武蔵野美術大学、石巻市が負担します。
- ・作品は、2024年の成果発表展示に出品した後、森と海のアート展まで、武蔵野美術大学で保管します。(同展終了後に返却)
- ・フィールドワークでは、市内から会場までの送迎手段を準備します。
- ・ワークショップ開催日は、博物館の展示が見放題です!

問い合わせ

石巻市博物館(マルホンまきあーとテラス内)〒986-0032 石巻市開成1-8
TEL:0225-98-4831 mail:culcenter@city.ishinomaki.lg.jp